

須賀川市立第二小学校だより

すこやか北星



須賀川市立第二小学校

平成30年度 NO.13

平成31年1月11日(金)

電話 75-3356

FAX 73-2581

第3学期がスタートしました！ ～締めくくいと準備の学期～

新年あけましておめでとうございます。

冬休み中、大きな事故やケガもなく、始業式に子どもたちの元気な顔が見られ大変嬉しく思います。冬休み期間中、ご家庭でのご協力の賜と感謝申し上げます。

いよいよ1年間を締めくくるとともに新年度に向けて準備をする51日間の3学期がスタートしました。3学期は子どもたちが大きく成長する時期でもあると言われます。それは、鼓笛の引継ぎや卒業式・6年生を送る会の準備などに関わること、「もうすぐ〇年生になるんだね。」などの周囲の言葉かけが多くなり、上学年の姿を意識する機会が増えてくることで、子どもの意識が高まってくることが理由と考えられます。今まで挑戦してもできなかったことや新しいことに挑戦するなど、前向きな言動が増えてくると思います。しかし、決めたことを続けることは大変な努力を要します。「三日坊主」という言葉があるのは、それだけ一つのことを続けることが難しいという意味なのではないでしょうか。私たち周りの大人は、子どもの少しの頑張りでも「見取り」、そして「認め」、さらに「励ます」言葉かけで子どもを支えてあげたいと考えています。「～しなさい。」も必要ですが、「～できているね。すごいね。」は、子どもの心を動かす言葉かけです。



3年1組・阿部愛莉夏さんの発表

「冬休みの反省と3学期のめあて」 3年1組 阿部 愛莉夏さん

冬休みは、あっという間でした。計画どおりに学習も進み、楽しかったこともありました。中でも、一番の思い出は、家族でスキーに行ったことです。冬というきせつ、それに雪のよさを味わってきました。リフトに乗って上からすべってくるおもしろさ、白い世界は、はく力まん点でした。元気していると何でもできます。私は、1学期も2学期も欠席ゼロだったので、3学期も元気にすごしたいと思います。

ほかに、私がかんばりたいことがあります。1つ目は、整理整頓をして、いつもどこでもきれいにすることです。係の人に言われなくとも、自分からかたづけをしてきれいにしたいです。2つ目はあいさつです。6年生に負けないようにあいさつがしたいです。はずかしがらずに、大きな声できもちよいあいさつをしていきます。3つ目は、体育のなわとびです。家でもがんばって練習しています。なわとび記ろく会では入しょうしたいです。だから、もっとがんばります。

3学期も、みんなとなかよく楽しく生活していこうと思います。

「ありがとう。」の言葉がたくさん聞かれる学校を目指して！

始業式で子どもに話したことは、感謝の気持ちを表す「ありがとう」がたくさん聞かれる学校をつくりたいので力を貸してほしいということです。4月から「元気なあいさつ」が響き渡る学校づくりを子どもたちと一緒に行ってきました。朝や帰りに、子どもたちの元気なあいさつが響き渡る学校になってきたと感じています。

3学期は、「元気なあいさつ」に、「ありがとう」の言葉を加えたいと考えました。あいさつや感謝の気持ちを表す「ありがとう」が、望ましい人間関係づくりの基盤と考えるからです。自分では何気なくしたことが、相手にとっては本当にありがたく嬉しいことという経験は誰にでもあるのではないのでしょうか。「ありがとう」と言われると、ちょっと嬉しいような、恥ずかしいような温かな気持ちになります。

また、この1年間、子どもたちは多くの方々に支えられて学校生活を送り成長してきました。学年末が近づいたこの時期だからこそ、自分を支えてくれている多くの方々への感謝の気持ちを持ってもらいたいと考えています。「ご飯を作ってもらうのは、当たり前」「洗濯してもらうのも、当たり前」「送り迎えしてもらうのも、当たり前」という意識では「ありがとう」の言葉は出てきません。家族を含めてたくさんの方々を支えられている。そのことに気づいてほしいと願っています。

体育専門アドバイザーによる体育の指導～全学年～



5年生マットを使つての練習

県教育委員会が実施している体育専門アドバイザー派遣事業を活用し、全学年で「跳び箱運動」やそれにつながる基本の運動を指導していただきました。アドバイザーの飯真理絵先生の本校への訪問は2回目であり、前回は「障害走」とそれにつながる基本の運動を指導いただきました。

5年生は「首はね跳び」の練習です。ステージのマットから「はね跳ぶ」ことで空中感覚を養う練習をするなど、「頭はね跳び」につながる基礎となる技能をたくさん練習することができました。また、子どもたちへのアドバイスの視点や補助の仕方などを学ぶことができました。

除雪へのご支援、ありがとうございます。

～弘法坦町内会様～

昨年12月に、弘法坦町内会様から「通学路の除雪」への協力の申し出をいただきました。市から補助を受け除雪機を購入したとのことであり、ご支援に心から感謝申し上げます。

これから寒さが厳しくなり、子どもたちが歩きにくくなるほどの降雪が予想されます。本校の通学路は坂道が多いうえに、歩道が整備されていない道路もあり、積雪及び凍結時の交通事故やケガを危惧しております。

多くの町内会やご家庭のご協力のもと、積雪時の通学路の安全を確保してまいりたいと考えておりますので、今年度も引き続きよろしく願いいたします。